

2020 年

機械安全エンジニア (MSE) 資格制度

能力審査試験 受験要項

機械安全エンジニア能力審査試験のご案内を申し上げます。

2020 年は次の「機械安全能力審査試験」を行います。合格者には認定証を交付します。

■ 機械安全エンジニア A (MSE-A)

機械安全(電気・制御安全を含む)に関する知見、機械設備設計、機械安全に係るリスクアセスメント、その結果に基づくリスク低減と高度な妥当性検証ができる能力を有することを評価認定するものです。

■ 機械安全エンジニア B (MSE-B)

機械安全(電気・制御安全を含む)に関する知見、機械設備設計、機械安全に係るリスクアセスメント、その結果に基づくリスクの低減ができる能力を有することを評価認定するものです。

■ 機械安全エンジニア C (MSE-C)

機械安全に関する知見、機械設備設計、機械安全に係るリスクアセスメント、その結果に基づくリスクの低減ができる能力を有することを評価認定するものです。

■ 機械安全エンジニア D (MSE-D)

機械安全に関する知見と、生産設備のリスクアセスメントを実施し生産技術の安全化を行う能力を有することを評価認定するものです。

1. 受験資格

【機械安全エンジニア A (MSE-A)】

受験資格は、5年以上の機械安全に関する実務経験があり、当会が開催したMSE-A(30時間)、MSE-B(12時間)、MSE-C(30時間)のすべての講習を修了している方、または当会が講習修了者と同等と認める次の方です。

なお、MSE-A(30時間)修了者でMSE-Aの受験を希望する方については、④に準じて受験資格を判断しますので当会事務局までお問い合わせください。

- ① 当会または安全技術応用研究会が実施した指定講習12講座を修了した方
- ② 日本認証(株)セーフティアセッサ(SA)認証を取得された方
- ③ 日本認証(株)セーフティサブアセッサ(SSA)認証を取得された方で、応用6講座あるいはMSE-AとMSE-Bの講習を受講し修了した方
- ④ 上記いずれにも該当しないが企業、団体、大学、研究機関などで機械安全に関わる業務に従事し、指定のMSE-A、MSE-B、MSE-Cの講習を受講したと同等の能力があると認められた方(勤務先、上長あるいは団体等の確認書と活動実績報告書を安全技術普及会に提出してください。安全技術普及会で判断させていただきます。)

(注) 上記①、②、③の方で技術者倫理、国内法を未受講の方は、技術者倫理、関係法令の講座を

受講することをお勧めいたします。（受験資格に必須ではありません）

【機械安全エンジニアB（MSE-B）】

受験資格は、3年以上の機械安全に関する実務経験があり、当会が開催したMSE-B(12時間)、MSE-C(30時間)のすべての講習を修了している方、または当会が講習修了者と同等と認める次の方です。

- ① 当会または安全技術応用研究会が実施した指定講習12講座を修了した方
- ② 日本認証(株)セーフティアセッサ(SA)認証を取得された方
- ③ 日本認証(株)セーフティサブアセッサ(SSA)認証を取得された方で応用6講座あるいはMSE-B講習を受講し修了した方
- ④ 上記いずれにも該当しないが企業、団体、大学、研究機関などで機械安全に関わる業務に従事し、指定のMSE-B、MSE-Cの講習を受講したと同等の能力があると認められた方（勤務先、上長あるいは団体等の確認書と活動実績報告書を安全技術普及会に提出してください。安全技術普及会で判断させていただきます。）

(注) 上記①、②、③の方で技術者倫理、国内法を未受講の方は、技術者倫理、関係法令の講座を受講することをお勧めいたします。（受験資格に必須ではありません）

【機械安全エンジニアC（MSE-C）】

受験資格は、3年以上の機械安全に関する実務経験があり、当会が開催したMSE-C(30時間)のすべての講習を修了している方、または当会が講習修了者と同等と認める次の方です。

- ① 当会または安全技術応用研究会が実施した指定講習6講座を修了した方
- ② 日本認証(株)セーフティアセッサ(SA)認証を取得された方
- ③ 日本認証(株)セーフティサブアセッサ(SSA)認証を取得された方
- ④ 上記いずれにも該当しないが企業、団体、大学、研究機関などで機械安全に関わる業務に従事し、指定のMSE-C講習を受講したと同等の能力があると認められた方（勤務先、上長あるいは団体等の確認書と活動実績報告書を安全技術普及会に提出してください。安全技術普及会で判断させていただきます。）

(注) 上記①、②、③の方で技術者倫理、国内法を未受講の方は、技術者倫理、関係法令の講座を受講することをお勧めいたします。（受験資格に必須ではありません）

【機械安全エンジニアD（MSE D）】

受験資格は、2年以上の機械安全に関する実務経験があり、当会が開催したMSE-D(15時間)のすべての講習を修了している方、または当会が講習修了者と同等と認める次の方です。

- ① 当会又は安全技術応用研究会が実施した指定講習6講座を修了した方
- ② 日本認証(株)セーフティアセッサ(SA)認証を取得された方
- ③ 日本認証(株)セーフティサブアセッサ(SSA)認証を取得された方
- ④ 上記いずれにも該当しないが企業、団体、大学、研究機関などで機械安全に関わる業務に従事し、指定のMSE-D講習を受講したと同等の能力があると認められた方（勤務先、上長あるいは団体等の確認書と活動実績報告書を安全技術普及会に提出してください。安全技術普及会で判断させていただきます。）

(注) 上記①、②、③の方で技術者倫理、国内法を未受講の方は、技術者倫理、関係法令の講座を受講することをお勧めいたします。（受験資格に必須ではありません）

2. 試験日と会場（東京、富山にて開催します）

1) 試験日 2020年2月26日（水）9：30～17：30（受付は9：00より開始）

終了時刻は受験する種類により異なります。

試験開始して30分経過しますと入室は出来ません。

※ 機械安全エンジニアA（MSE-A）の口述試験は2020年3月23（月）にきゅりあん（品川区立総合区民会館）で行います。

2) 試験会場 ① きゅりあん（品川区立総合区民会館）7階イベントホール（JR東、大井町駅前）
東京都品川区東大井 5-18-1

② 入善まちなか交流施設うるおい館

富山県下新川郡入善町入善5232-5

※ ①ではMSE-A、MSE-B、MSE-C、MSE-Dの試験を行います。

②ではMSE-B、MSE-C、MSE-Dの試験を行います。

いずれの会場もお申込みいただけます。

3. 試験の内容

試験1～試験3は記述式、選択式、穴埋め式など様々な形式での出題となります。

3. 1 機械安全エンジニアA（MSE A）能力審査試験

試験1（60分間） 機械安全基礎と法令・技術者倫理

試験2（60分間） 機械安全

試験3（60分間） 電気・制御安全

試験4（210分間） リスクアセスメント・リスク低減・妥当性確認の実践

動画を見て危険源の同定からリスク分析・リスク評価と保護方策の策定及び策定した保護方策の妥当性確認の根拠までの報告書作成。
リスク低減・妥当性確認に関する記述問題

口述試験（約20分間）

機械安全エンジニアA（MSE-A）の能力審査筆記試験に合格されると後日口述試験があります。（筆記試験合格者に合格通知時にご案内いたします。）

3. 2 機械安全エンジニアB（MSE B）

試験1（60分間） 機械安全基礎と法令・技術者倫理

試験2（60分間） 機械安全

試験3（60分間） 電気・制御安全

試験4（210分間） リスクアセスメント・リスク低減・妥当性確認の実践

動画を見て危険源の同定からリスク分析・リスク評価と保護方策の策定及び策定した保護方策の妥当性確認の根拠までの報告書作成。
リスク低減・妥当性確認に関する記述問題

3. 3 機械安全エンジニアC（MSE C）

試験1（60分間） 機械安全基礎と法令・技術者倫理

試験 2(60 分間) 機械安全

試験 3(60 分間) (ありません)

試験 4 (210 分間) リスクアセスメント・リスク低減・妥当性確認の実践

動画を見て危険源の同定からリスク分析・リスク評価と保護方策の策定及び策定した保護方策の妥当性確認の根拠までの報告書作成。
リスク低減・妥当性確認に関する記述問題

3. 4 機械安全エンジニアD (MSE D)

試験 1(60 分間) 機械安全基礎と法令・技術者倫理

試験 2(60 分間) 機械安全

試験 3 (ありません)

試験 4 (90 分間) リスクアセスメントの実践

イラスト・写真を見て危険源の同定からリスク分析・リスク評価までの報告書作成。

3. 5 合否の基準

能力審査試験の合否は、試験 1、試験 2、試験 3 (MSE-A、MSE-B のみ) 及び試験 4 のそれぞれの試験すべてに合格することで合格となります。試験全体の総得点のみではありません。科目合格した科目は、2 年間 (翌年とその次年) の試験では受験免除になります。

(注) 機械安全エンジニア A は、能力審査筆記試験に合格すると口述試験 (3月23日(月)実施) を受けていただき、最終合否判断をいたします。(別途、合格通知と合わせてご案内いたします。)

4. 試験の申込みから合格発表まで

1) 申込み

受験申込書に必要事項を記入し 2月14日(金) (当日消印有効) までに郵送で事務局へお申込みしてください。

2) 受験費用

¥22,000 (税込) : 機械安全エンジニア A・B・C・D 共通

振込先 三菱UFJ銀行 大井支店 普通預金 口座番号 0230270

口座名 一般社団法人 安全技術普及会

カナ シヤ) アンゼンギジュツフキュウカイ

2/14(金)までにお振込みください。

(機械安全エンジニア A (MSE A) の筆記試験合格後の口述試験料も含まれています。)

3) 試験当日の持参品

- ① 受験票
- ② 筆記用具・電卓 (できれば関数電卓。スマホ、携帯電話等は使用不可)
- ③ テキスト、規格書、手書きノートは持ち込みが出来ます (試験中の参照を許可しません)。

注) 詳細は、「能力審査試験(注意点とお願い)」を確認ください。

4) 受験票

受験票は申込到着後、受験番号を記載の上、郵送にて返送致します。

5) 合否の通知

2020年3月18日(水) (予定) に、ご指定の宛先に郵送します。試験の結果は、合格、科目合格を問わず受験された皆様にお知らせします。

(参考)

番号	講座名	指定12講座	指定6講座 (基礎6講座)	応用6講座
(1)	国内機械安全関連法令と技術者倫理	○		○
(2)	安全基礎工学	○		○
(3)	基本安全規格に基づく安全構築技術	○	○	
(4)	ガードとインタロックの構築技術	○	○	
(5)	機械リスクと低減方策技術	○		○
(6)	基礎電気と基礎制御安全技術	○	○	
(7)	安全コンポーネントの構成原理とその適用	○	○	
(8)	電気安全技術	○		○
(9)	制御安全技術	○		○
(10)	災害事例の安全性査定	○	○	
(11)	リスクアセスメント実践技術 (1)	○	○	
(12)	リスクアセスメント実践技術 (2)	○		○

5. 試験の時間割

5. 1 機械安全エンジニアA (MSE-A)

時 間		内 容
9 : 20 ~ 9 : 30	(10)	オリエンテーション
9 : 40 ~ 10 : 40	(60)	試験 1 国内機械安全関係法令・技術者倫理と機械安全基礎
10 : 50 ~ 11 : 50	(60)	試験 2 機械安全
12 : 00 ~ 13 : 00	(60)	試験 3 電気、制御安全
13 : 00 ~ 14 : 00	(60)	昼食・休憩
14 : 00 ~ 14 : 30	(30)	試験 4 オリエンテーションとビデオ映像の内容説明
14 : 30 ~ 17 : 30	(180)	ビデオ映像等によるリスクアセスメント、リスク低減の実践

口述試験は 2020 年 3 月 23日(月)に行います。

5. 2 機械安全エンジニアB (MSE-B)

時 間		内 容
9 : 20 ~ 9 : 30	(10)	オリエンテーション
9 : 40 ~ 10 : 40	(60)	試験 1 国内機械安全関係法令・技術者倫理と機械安全基礎
10 : 50 ~ 11 : 50	(60)	試験 2 機械安全
12 : 00 ~ 13 : 00	(60)	試験 3 電気、制御安全
13 : 00 ~ 14 : 00	(60)	昼食・休憩
14 : 00 ~ 14 : 30	(30)	試験 4 オリエンテーションとビデオ映像の内容説明
14 : 30 ~ 17 : 00	(150)	ビデオ映像等によるリスクアセスメント、リスク低減の実践

5. 3 機械安全エンジニアC (MSE-C)

時 間		内 容
9 : 20 ~ 9 : 30	(10)	オリエンテーション
9 : 40 ~ 10 : 40	(60)	試験 1 国内機械安全関係法令・技術者倫理と機械安全基礎
10 : 50 ~ 11 : 50	(60)	試験 2 機械安全
11 : 50 ~ 14 : 00	(130)	昼食・休憩
14 : 00 ~ 14 : 30	(30)	試験 4 オリエンテーションとビデオ映像の内容説明
14 : 30 ~ 17 : 00	(150)	ビデオ映像等によるリスクアセスメント、リスク低減の実践

5. 4 機械安全エンジニアD (MSE-D)

時 間		内 容
9 : 20 ~ 9 : 30	(10)	オリエンテーション
9 : 40 ~ 10 : 40	(60)	試験 1 国内機械安全関係法令・技術者倫理と機械安全基礎
10 : 50 ~ 11 : 50	(60)	試験 2 機械安全
12 : 00 ~ 13 : 30	(90)	試験 4 イラストによるリスクアセスメントの実践

以上